

## 準用河川 打戻川の概要

打戻川は、本市の西北部を南北に流れる川で、藤沢市瀬郷に源を発し、打戻大下付近で一級河川小出川と合流しています。藤沢市では昭和56年に本河川を準用河川に指定し、現在は暫定計画として1時間当たり30ミリメートルの降雨量に対して安全となるよう整備を行うことにしています。(将来は50ミリメートル対応で整備する計画となっています。)

近年、この地域の上流域において市街化が進行しており、河川への雨水流出量の増大により農地への浸水被害が発生しています。また、農業の生産基盤を整備するための農業改善事業も積極的に進められていることから河川改修事業を進めています。

藤沢市では、昭和57年度より事業用地取得を開始し、平成5年度からは国庫補助事業として河川改修工事を行い、平成22年度には市単独事業で整備した区間を含めて小出川合流点から上流20mを除いた区間2,230mが完成しています。

- ・準用河川指定延長:2.25km
- ・流路延長:2.25km
- ・流域面積:2.28km<sup>2</sup>

河川改修前



河川改修後



堀合橋上流部